

2011年8月26日
住友化学株式会社

筑波研究所の組織改正について

住友化学は、9月1日付で、新規材料開発研究における事業化の加速と革新的な先端材料創製を目指した探索研究の強化を図るため、筑波研究所を「筑波開発研究所」と「先端材料探索研究所」に再編することといたしました。

これまで、筑波研究所において、新規材料に関する研究を探索から開発まで担ってきましたが、今回の組織再編で、開発研究機能と探索研究機能とを分離いたします。

開発研究については「筑波開発研究所」が担当し、社内の他の研究所や本社組織と連携を図りながら、ディスプレイや照明用の高分子有機EL、コバルトを使用しない新規のリチウムイオン二次電池用正極材、プリントド・エレクトロニクス材料などのテーマの早期事業化を目指します。一方、探索研究については、オープンイノベーションを積極的に活用し、住友化学のコア技術を異分野技術と融合させた革新的な先端材料の創製を着実に追求していく組織として「先端材料探索研究所」を設置し、機能性高分子材料、機能性無機材料など、先端材料の探索研究強化を図ります。

住友化学は、今後さらに、創造的ハイブリッド・ケミストリーを強力に推進し、世界的に競争力あるユニークな新製品の早期事業化、次世代の成長を担うビジネスシーズの発掘の強化を目指してまいります。

(○印 改正)

【改正後】

(全社共通研究所)
(略)
┆—生物環境科学研究所
┆—○筑波開発研究所
┆—○先端材料探索研究所

【改正前】

(全社共通研究所)
(略)
┆—生物環境科学研究所
┆—○筑波研究所

以上